

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた課題と取組の状況

【特徴(強み)】

・ピアサポート活用事業(ピアサポーターの養成や病院交流会等)を県全域を対象として実施している。

課題	課題に解決に向けた取組状況	取組の成果
医療と福祉の連携が十分ではない	モデル地域において、協議の場を設置し、年3回開催。実施状況は他地域へ周知予定。	・当該地域の関係者間で課題を共有できた ・他地域で体制整備をする際の参考となるモデルができた
ピアサポート活用事業の利用状況について地域差がある	・事業運営協議会で、課題検討 ・市町村と協力した事業実施	・地域のピアサロンに、今まで参加がなかった機関からの参加があった

課題解決の達成度を測る指標	現状値 (現時点)※	目標値 (令和元年度末)	達成状況の見込み(評価)
①地域の協議の場設置状況	1	1	達成
②ピアサポーターシンポジウム参加者数	H30:303名	前年度以上	未達成(実施日:2月14日、257名)
③			

※現時点の値が分かれば記入して下さい。分からない場合は、年度当初の値で構いません。

●指標設定が困難な場合は、代替指標や定性的な文言でも構いません。